



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年8月16日

会社名 株式会社 ム サ シ

(JASDAQ・コード番号:7521)

(URL <http://www.musashinet.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長
氏 名 小 林 厚 一

問合せ先 責任者 役職名 代表取締役専務取締役
氏 名 羽 鳥 雅 孝

(Tel: (03)3546-7710)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
また、引当金の計上基準などの会計処理については、一部簡便的な方法によっております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益 (△は純損失)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	11,086	(7.5)	841	(196.9)	895	(175.0)	△ 83	(-)
17年3月期第1四半期	10,312	(10.0)	283	(-)	325	(-)	126	(-)
(参考)17年3月期	43,753		1,776		1,876		922	

	1株当たり四半期 (当期)純利益 (△は純損失)		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	△ 10	44	—	—
17年3月期第1四半期	15	91	—	—
(参考)17年3月期	110	62	—	—

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益は平成17年3月期から開示を始めたため、平成17年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のがわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加を背景に景気は底堅く推移し、個人消費にも明るい兆しが見られたものの、原油価格の高止まりや海外景気の行方などの懸念材料もあり、緩やかな回復に留まりました。このような経済環境のなか、当社グループの各事業の概況は以下の通りであります。

情報システム機材は、情報の電子化に関わる機器の販売やデジタルメディアへの変換業務の受注が堅調に推移いたしました。

印刷システム機材は、CTPなどのデジタル印刷機材の販売が順調に推移いたしました。

金融汎用システム機材は、流通業界向け現金処理機器の販売が落ち込みました。

選挙システム機材は、東京都議会議員選挙向けの機材販売が好調に推移いたしました。

紙・紙加工品は、書籍用紙の販売が低迷いたしました。

この結果、当第1四半期の連結業績は、売上高110億86百万円、営業利益8億41百万円、経常利益8億95百万円となり順調に進捗しておりますが、固定資産の減損会計の適用に伴い当社及び連結子会社にて減損損失6億32百万円を特別損失に計上したため、83百万円の四半期純損失となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	35,106	19,204	54.7	2,416	49
17年3月期第1四半期	34,450	18,710	54.3	2,353	69
(参考)17年3月期	35,752	19,409	54.3	2,436	86

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	2,632	△ 109	41	13,314
17年3月期第1四半期	267	△ 85	0	9,884
(参考)17年3月期	1,070	199	△ 221	10,750

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

① 財政状態(連結)の変動状況

当第1四半期末時点の総資産は、351億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億46百万円減少しました。

これは主に、売掛債権の減少によるものであります。

株主資本は192億4百万円となり、株主資本比率が0.4ポイント上昇し54.7%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は前連結会計年度末に比べ25億64百万円増加し、133億14百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は26億32百万円となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益2億70百万円、固定資産の減損損失6億32百万円、売上債権の減少19億22百万円、たな卸資産の減少5億22百万円等の収入要因がありましたが、仕入債務の減少4億50百万円、法人税等の支払額5億円等の支出要因により相殺された結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億9百万円となりました。

これは、固定資産の取得等による支出50百万円と、その他の投資支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は41百万円となりました。

これは、借入金の純増が1億17百万円ありましたが、配当金の支払75百万円により相殺された結果によるものであります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益 (△は純損失)
	百万円	百万円	百万円
中間期	21,897	772	△ 231
通期	43,309	1,062	△ 82

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) △ 15 円 75 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期の業績は順調に推移しておりますが、当第1四半期より固定資産の減損会計を適用したため、連結6億32百万円、個別2億75百万円の減損損失が発生し、当期の見通しは、前回予想(平成17年5月24日発表、平成18年3月期連結業績予想)に対し下記のとおり当期純利益について下方修正しております。また、当四半期の業績を鑑み中間期の経常利益につきましても修正を行っております。

業績予想の修正に関しましては、本日公表の「特別損失の発生に伴う平成18年3月期中間及び通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、今回実施される衆議院議員選挙の業績に与える影響につきましては、明確になりました時点で公表させていただきます。

(1)中間期

	売上高	経常利益	当期純利益 (△は純損失)
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	21,897	617	299
今回修正予想(B)	21,897	772	△ 231
増減額(B-A)	—	155	△ 531
増減率(%)	—	25.1	—

(2)通期

	売上高	経常利益	当期純利益 (△は純損失)
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	43,309	1,062	526
今回修正予想(B)	43,309	1,062	△ 82
増減額(B-A)	—	—	△ 608
増減率(%)	—	—	—

(参考)平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	20,641	700	74
通期	40,502	890	169

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 17円 57銭

(1)中間期

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	20,641	545	272
今回修正予想(B)	20,641	700	74
増減額(B-A)	—	155	△ 197
増減率(%)	—	28.4	△ 72.6

(2)通期

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	40,502	890	445
今回修正予想(B)	40,502	890	169
増減額(B-A)	—	—	△ 275
増減率(%)	—	—	△ 61.9

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく予想であり、将来の業績に影響を与える不確実な要因が含まれております。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書、(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以 上

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成18年3月期 第1四半期末)	(平成17年3月期 第1四半期末)	金額	増減率(%)	平成17年3月期 金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	13,314	9,997	3,317		10,763
受取手形及び売掛金	7,712	8,504	△ 791		9,635
たな卸資産	1,926	2,254	△ 328		2,441
その他	403	506	△ 102		548
貸倒引当金	△ 25	△ 29	3		△ 33
流動資産合計	23,332	21,233	2,099	9.9	23,355
II 固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	1,430	1,658	△ 228		1,621
土地	2,226	2,689	△ 463		2,689
その他	601	602	△ 1		636
有形固定資産合計	4,257	4,951	△ 693	△ 14.0	4,947
無形固定資産	480	686	△ 206	△ 30.0	532
投資その他の資産					
投資有価証券	2,161	2,193	△ 32		2,157
差入保証金	3,919	4,422	△ 503		3,841
その他	1,026	1,059	△ 32		990
貸倒引当金	△ 72	△ 96	24		△ 73
投資その他の資産合計	7,035	7,579	△ 543	△ 7.2	6,917
固定資産合計	11,773	13,217	△ 1,443	△ 10.9	12,397
資産合計	35,106	34,450	655	1.9	35,752
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	10,025	10,159	△ 134		10,475
短期借入金	2,726	2,729	△ 3		2,607
未払法人税等	319	233	86		500
その他	1,472	1,228	244		1,386
流動負債合計	14,543	14,350	193	1.3	14,969
II 固定負債					
長期借入金	177	186	△ 8		179
退職給付引当金	296	384	△ 88		326
役員退職慰労引当金	547	490	57		537
その他	336	328	7		330
固定負債合計	1,358	1,390	△ 32	△ 2.3	1,372
負債合計	15,901	15,740	161	1.0	16,342
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
資本合計	19,204	18,710	494	2.6	19,409
負債、少数株主持分及び 資本合計	35,106	34,450	655	1.9	35,752

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成18年3月期 第1四半期)	(平成17年3月期 第1四半期)	金額	増減率(%)	平成17年3月期 金額
I 売上高	11,086	10,312	774	7.5	43,753
II 売上原価	8,418	8,110	307		34,400
売上総利益	2,667	2,201	466	21.2	9,353
III 販売費及び一般管理費	1,826	1,918	△ 91	△ 4.8	7,577
営業利益	841	283	557	196.9	1,776
IV 営業外収益	73	59	13		182
V 営業外費用	18	17	1		82
経常利益	895	325	570	175.0	1,876
VI 特別利益	11	5	5		6
VII 特別損失	636	0	636		68
税金等調整前四半期(当期) 純利益	270	330	△ 60	△ 18.3	1,813
税金費用	353	204	148		891
四半期(当期)純利益 (△は純損失)	△ 83	126	△ 209	—	922

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	当四半期	前年同四半期	増 減	(参考)
	(平成18年3月期 第1四半期)	(平成17年3月期 第1四半期)		平成17年3月期
	金額	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	270	330	△ 60	1,813
減損損失	632	—	632	—
売上債権の増減額(増加:△)	1,922	1,001	921	△ 153
たな卸資産の増減額(増加:△)	522	△ 195	717	△ 371
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 450	△ 296	△ 154	43
法人税等の支払額	△ 500	△ 649	149	△ 1,045
その他	236	76	159	782
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,632	267	2,365	1,070
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産の取得等による支出	△ 50	△ 29	△ 21	△ 340
営業譲受けによる支出	—	—	—	△ 150
差入保証金の返還による収入	—	—	—	700
その他	△ 58	△ 56	△ 1	△ 10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 109	△ 85	△ 23	199
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(減少:△)	127	100	27	△ 30
配当金の支払額	△ 75	△ 88	13	△ 174
その他	△ 10	△ 10	0	△ 17
財務活動によるキャッシュ・フロー	41	0	40	△ 221
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—	0
V 現金及び現金同等物の増加額	2,564	182	2,382	1,048
VI 現金及び現金同等物の期首残高	10,750	9,701	1,048	9,701
VII 現金及び現金同等物の期末残高	13,314	9,884	3,430	10,750